

小学校第6学年 社会科学習指導案

1. 単元名 港区に残る戦争の記憶

2. 単元のねらい

港区における戦災の記録をはじめ、遺跡や文化財、地図や年表などの資料を手掛かりに、日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦を経て、多くの人々が暮らしに大きな影響を受けたことを理解するとともに、その記憶を継承していこうとする態度を養う。

3. 単元、教材について

本単元は、学習指導要領における次の項目に関連した学習指導を計画したものである。

内容（2）アの（サ）

日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦、日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などを手掛かりに、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解すること。

同イの（ア）

世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること。

本単元では、日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦を取り上げ、これらを具体的に調べることを通して、次のようなことを理解できるようにしたい。

- ・世界恐慌の影響を受けた我が国は、満州を植民地化することを目指して大陸に進出したこと。
- ・我が国と中国との戦争が全面化し、戦争体制に移行したこと。
- ・我が国がアジア・太平洋地域において連合軍と戦ったことにより、それらの地域に多大なる影響を及ぼしたこと。
- ・戦況が悪化するにつれて、日本各地への空襲、沖縄戦、広島・長崎の原爆投下など、国民が大きな被害を受けたこと。

歴史学習における教材選択の視点の一つとして、児童が歴史的な事象を身近に感じられることが挙げられる。港区では、地域に根差した1次資料をデジタル化してアーカイブしており、児童にとって身近な地域に戦災があったことを知る手がかりとして活用できる。特に、学校生活や遊びの様子が読み取れる史資料は、児童にとって身近な教材となりうる。また、戦争体験者のインタビューも、子どもながらに感じたことを証言してくださっている内容が多くあり、児童が戦争に対して切実な思いを抱くことにつながるであろう。それらの史資料を多様かつ効果的に活用し、戦争が私たちの暮らしに大きな影響を与えることを深く理解するとともに、その記憶を継承していくことの大切さに気付くことを期待する。

4. 単元の指導計画 全8時間

| 時数 | 主な学習活動 | 資料（☆は港区 DA 史資料） |
|----|---|--|
| 1 | ・神応小学校の「卒業證書」から、昭和20年に起きたことに関心をもつ。 ・空襲の被害を手掛かりに、考えたことや疑問を出し合 | ☆卒業證書 目録詳細 / 卒業證書 (adeac.jp) ・東京大空襲被害の写真 |

| | | |
|--------|--|---|
| | <p>う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習問題を立てる <p>例) なぜ、ここまでの被害が起きる戦争が始まったのだろう／ 当時の人々は、どのような生活をしていただろう</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・港区 太平洋戦争中の空襲による焼失及び建物疎開区域図 2-dai1bu.pdf (city.minato.tokyo.jp) ☆川島さんのお話 動画でみる港区のあゆみ デジタル版 港区のあゆみ (adeac.jp) |
| 2 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・満州事変、日中戦争を起こした理由や、その後の戦争の広がりについて調べる。 ・日本軍との戦場となった中国の被害の様子や、中国の人々の戦いについて調べる。 ・第2次世界大戦の広がりについて調べる ・日本の戦争が広がっていくきっかけや、戦いの様子について調べる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、資料集 ・NHKforschool「太平洋戦争」 太平洋戦争 NHK for School |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達に流行していた「戦争ごっこ」から、戦争中の子どもの生活の様子に関心をもつ。 ・戦争中の子どもたちの様子を手掛かりに、当時の子どもたちが置かれていた状況について考える。 | <ul style="list-style-type: none"> ☆戦争ごっこ 目録詳細 / 戦争ごっこ (adeac.jp) ☆南海小 鬼怒川温泉学童疎開 目録詳細 / 南海小 鬼怒川温泉学童疎開 (adeac.jp) ・NHKforschool「疎開の暮らし」 疎開の暮らし NHK for School ☆語り継ぐ、それぞれの学童疎開 目録詳細 / 語り継ぐ、それぞれの学童疎開 (adeac.jp) |
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・戦争のために国民生活のすべてが注がれていく様子について調べる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・『写真週報』記事 ☆婦人会の廃品集め 目録詳細 / 婦人会の廃品集め (adeac.jp) ☆慰問袋 目録詳細 / 慰問袋 (adeac.jp) ☆「育幼」より 目録詳細 / 「育幼」より (adeac.jp) |
| 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄戦の写真や当時の人々が書き残した文章を手掛かりに、戦地の悲惨な状況を読み取る。 ・広島・長崎への原爆投下と玉音放送を聴く人々の様子を読み取り、思いを考える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、資料集 ・NHKforschool「沖縄戦」 沖縄戦 NHK for School ・佐々木さんのインタビュー記事 4-dai2bu-2.pdf (city.minato.tokyo.jp) |
| 7 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習してきたことをもとに、意見交流をする。 <p>テーマ例) 戦争が私たちにもたらすものとは／戦争を語り継ぐ方々の思いを考えよう</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習で扱ってきた史資料 ・自ら収集した史資料 |

5. 本時案

I (第1時)

・ねらい

昭和 63 年に港区神応小学校から発行された「卒業証書」から、太平洋戦争末期の様子に関心をもつ。

【学びに向かう人間性】

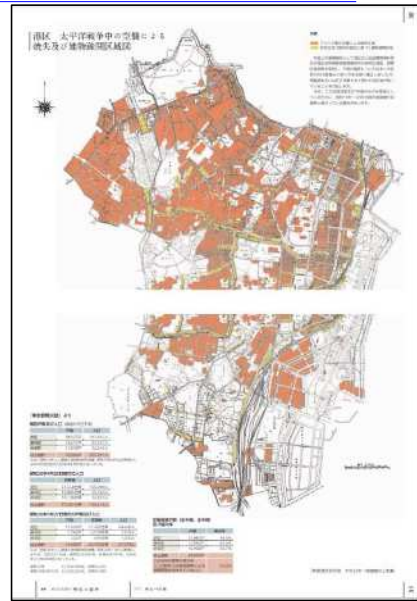
・本時の展開

| | |
|--|--|
| <p>○学習活動 ・予想される児童の反応</p> | <p>資料 (☆は港区 DA 史資料)</p> |
| <p>○資料から気づいたことを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none">・「神應国民学校初等科」の前に、東京都って書いてあるから、東京の学校で配られた卒業証書だ。・港区に神応小学校があるよ。・昭和 20 年だから、今から 70 年以上も前の卒業証書。・よく見ると、昭和 63 年とも書いてあるよ。・卒業したのは昭和 20 年で、昭和 63 年に発行されたってことになる。・昭和 20 年に、卒業証書を発行することができなかった理由があるんじゃないかな。・その頃の様子を調べてみたら、なぜ昭和 63 年になってやっと発行されたのかがわかりそう。 | <p>☆卒業証書</p> <p>目録詳細 / 卒業証書 (adeac.jp)</p> <p>※卒業を控えた頃であることから、卒業式の話などふり、卒業証書を受け取るイメージなどを想起させておきたい。</p> <p>※資料「卒業証書」は、初めから全面をみせるのではなく、下記のように右半分のみ提示するところから進めたい。</p> <div data-bbox="874 882 1350 1438"></div> |
| <div data-bbox="204 1429 778 1590"><p>学習問題 (例)</p><p>なぜ、昭和 20 年に卒業証書を発行することができなかったのだろう</p></div> | <p>※「昭和 20 年」という記述から、資料集や教科書を用いて当時の様子を調べ始める姿を期待したい。</p> |
| <p>○昭和 20 年にあった「東京大空襲」に関する資料から、当時の人々の様子や思いを考える。</p> <ul style="list-style-type: none">・白黒写真だけど、ほとんどの建物が焼け落ちてしまっていることがわかる。・写真の奥の方をみても、一面焼かれてしまっている。・資料集で調べてみると、爆撃機から無数の「焼夷弾」が投下され、町が焼かれたみたいだ。・墨田区では、空襲によって起きた火災で多くの | <ul style="list-style-type: none">・年表 <p>※資料集や教科書に掲載されている年表を活用して、昭和 20 年は日本各地に空襲の被害があり、東京では「東京大空襲」と呼ばれる大きな空襲があったことに気付かせたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・空襲で被害を受けた東京の写真・港区 太平洋戦争中の空襲による焼失及び建物疎開区域図 (平和の願いをこめて 2016-今、語り継ぐ 戦争の体験-港区戦争・戦災体験集第 3 集より) |

人が亡くなったと書いてある。

- ・港区では、空襲の被害はなかったのだろうか。
- ・港区でも区の半分以上が空襲の被害を受けている
- ・特に北の方は大きな被害が出ていたようだ。
- ・あれだけの「焼夷弾」が降り注ぐ中をにげなければいけなかったことを考えるけど、想像がつかない。

[2-dai1bu.pdf \(city.minato.tokyo.jp\)](#)



※港区の「卒業證書」を導入で扱っていることから、港区の空襲被害に関心をもつことが予想される。「港区 太平洋戦争中の空襲による焼失及び建物疎開区域図」を活用して、身近な地域でも空襲によって大きな被害があったことをつかませたい。

○川島さんの戦争体験を聞き、今後、学習していきたいことを考える。

- ・川島さんは空襲によって、本当なら出会わなくてもいいような状況に置かれてしまった。
- ・自分だったら耐えられそうにない。川島さんのように、慣れてしまうのだろうか。
- ・なぜ、戦争がここまで広がってしまったのだろうか。
- ・いつ死ぬかもわからないような状況の中で、当時の人たちはどのように生活していたのだろうか。

☆川島さんのお話

[動画でみる港区のあゆみ | デジタル版 港区のあゆみ \(adeac.jp\)](#)

※動画の 8:34～が「戦中の風景」を語ってくださっている場面。川島さんが目の当たりにした光景や体験したことをもとに、さらに追及していきたい『問い』を引き出したい。

II (第4時)

・ねらい

戦時体制中の子どもたちのくらしの様子がわかる史資料をもとに、戦争が子どもたちのくらしに与えた影響について考え、表現することができる。

【思考・判断・表現】

・本時の展開

| ○学習活動 ・予想される児童の反応 | 資料 (☆は港区 DA 史資料) |
|---|--|
| <p>○資料から気づいたことを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none">・すぐく楽しそうに兵隊になりきっている様子が伝わってくる。・楽しそうだけど、当時は実際に武器で多くの人が命を落としている時代だから、複雑に思う。・兵隊になることへのあこがれのようなものまで感じてしまう。・子どもたちはどんな生活をしていたのかな。・学校での様子も気になる。 <div data-bbox="188 904 762 1066" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p>学習問題 (例)</p><p>戦争中の子どもたちはどのようなくらしをしていたのだろう</p></div> | <p>☆戦争ごっこ</p> <p>目録詳細 / 戦争ごっこ (adeac.jp)</p> <p>※資料提示前に、写真の同年代の頃の教師の写真を提示したり、低学年の頃に流行った遊びをきいたりするなどしておきたい。</p> |
| <p>○資料から、当時の子どもたちの学校生活について読み取り、その背景について考える。</p> <ul style="list-style-type: none">・たくさん子ども達が集まっているよ。朝会かな。・でも、場所は学校ではなさそうだ。・最後の写真を見ると、たくさん子どもが大きな部屋に集まっている。修学旅行みたいな感じではないかな。・「集団疎開」というメモがはさんであったので調べてみたら、空襲から子どもたちを守るために、お家の人と離れて地方で暮らすことになったようだよ。・戦争中に親元を離れるなんて、不安だったんじゃないかな。・授業はどうしていたのだろう。 | <p>☆南海小 鬼怒川温泉疎開</p> <p>目録詳細 / 南海小 鬼怒川温泉学童疎開 (adeac.jp)</p> <div data-bbox="817 1236 1410 1594" style="text-align: center;"></div> <p>※2枚の写真からは、学校生活における当時の子ども達と自分たちの違いが感じられる。特に2枚目の写真は、集団疎開先での生活を想像させるきっかけとなる。</p> <ul style="list-style-type: none">・NHKforschool「疎開のくらし」 <p>疎開のくらし NHK for School</p> <p>※疎開が始まった経緯や現地での生活の様子を捉えるのに、NHKforschoolの動画資料を活用することもできる。または、終末で使用する「語り継ぐ、</p> |

| | |
|---|--|
| | <p>それぞれの学童疎開」の1:21～疎開の仕組みについてお話してくださっている場面を活用することもできる。</p> |
| <p>○学童疎開を体験した方のお話を聞き、戦争が子どもたちに与えた影響について考えたことを表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京には住むことが難しいほどの空襲があったことが伝わってきた。家族と一緒にいられなくなることは、とても寂しかったと思う。 ・初めのうちはお話にあったようにワクワクするような気持ちだったのだろうけど、食べ物が十分に食べられなくなるなどする中で、不安な思いが膨らんでいく様子が想像できる。 ・親は東京に残るわけだから、ちゃんと生きていてくれるか心配でたまらなかつた子もきつたと思う。 ・戦争は、私たちにとっては当たり前の家族で過ごす毎日まで奪ってしまった。 ・戦争によってこのような事が起きることを語り継いでいくことは大切だと感じた。 | <p>☆語り継ぐ、それぞれの学童疎開 目録詳細 / 語り継ぐ、それぞれの学童疎開 (adeac.jp)</p> <p>※以下、児童の実態に応じて活用したい。</p> <p>1:45～疎開を迫られていく様子 2:38～疎開 当時の気持ち 5:57～子どもたちを送り出す地元の人たち 7:25～子どもたちを出迎える人たち 8:25～疎開先での食べ物事情 10:19～当時の子ども達の姿 10:37～授業参加児童からの質問と感想</p> |